

とま〜るでクリスマス会



12月14日に、小規模多機能施設「とま〜る」で、クリスマス会が行われました。

占冠中央小学校の6年生児童や施設利用者の家族が参加し、ゲームや昼食などで楽しく交流を深めました。

村の 出来事

11月～12月

村内の出来事、話題
をお届けします



子どもからお年寄りまで世代交流 ふれあいもちつき会

占冠村ふれあいもちつき会が、12月7日コミュニティプラザで、8日トナムコミュニティセンターでそれぞれ行われました。

もちつき会には、保育所園児をはじめ、乳幼児を持つ親子連れ、高齢者、とま〜る施設利用者など、子どもからお年寄りまで幅広い層が集まりました。

保育所園児は、「よいしょ！よいしょ！」とかけ声をかけ、もちつきの様子を見学後、小さな臼と杵を使ってもちつきを体験しました。つきあがったもちは村のおばあさんたちの手ほどきを受けて一緒に丸めました。

ゆうあいサークルの皆さんのご協力のもと、もちはお雑煮にしてお昼に参加者でいただきました。



地方自治法70周年記念 監査事務功労者総務大臣表彰 鷲尾さんが表彰

長年にわたり村の監査委員を担っていました鷲尾心英さん（字中央）が、地方自治法70周年記念監査事務功労者総務大臣表彰を受賞されました。

鷲尾さんは、平成9年6月17日から平成29年6月16日までの20年間、代表監査委員を務められ、村の会計や事業に関する監査を行い、地方自治の発展にご尽力されその功績が認められました。

トマム地区 第2回住民ワークショップを開催しました

～第3回は2月17日（土）に開催予定。ぜひ、ご参加ください～

11月25日、トマムコミュニティセンターにおいて、定住・移住に向けた魅力ある地域づくりを考えるワークショップを開催しました。

住民など12名にご参加いただき、第1回で出された育児支援と住宅をテーマに、北海道大学大学院教授の山中康裕さんがコーディネーターとなり、話し合いを行いました。

育児支援に関しては、村外からリゾートに通勤する従業員の子の保育所での受け入れ、

保育所と高齢者施設や学童保育の同じ場所での運営、魅力的な住民の情報発信と教育活動への参加、十勝清水までの高校通学バスの運行など、住宅に関しては、個人住宅用の宅地や民間アパートの確保のほか、村の支援が一覧となった便覧を住民の意見を取り入れ作成することなどが話題となりました。

今後、北海道大学大学院において、今年度の提言と来年度のテーマ選定などを整理し、第3回のワークショップで住民に説明する予定です。村では、提言を踏まえ、行政運営に反映させていただきます。



クラブメッド北海道トマム プレオープン！ 伝統芸能 占冠神楽を披露

12月8日、星野リゾートトマム内に「クラブメッド北海道トマム」が開業しました。

クラブメッドグループ（本社・パリ）は、世界25カ国以上の約70ヶ所でリゾートを運営する世界的なリゾート運営会社で、道内の施設では、十勝管内新得町の「クラブメッド・北海道サホロ」に次いで2ヶ所目となりました。

8日はエントランスロビーで開業を祝う式典が行われ、夜のバーにおいて、占冠神楽が披露されました。

各国からの来客者は、写真撮影するなど占冠神楽を見入っていました。

冬季営業は4月2日まで、夏季は6月30日～10月2日に営業の予定です。

